

My Favorite Life Style

自然界からの贈り物



古代中国の皇帝や楊貴妃が愛用した、冬虫夏草がサプリに！

台湾政府機関も認めた「ISO Green 北虫草」



ISO Green社は、天然冬虫夏草と細胞レベルで基礎構造が一致する植物性人工冬虫夏草の栽培法を確立。清潔な工場でバイオ培養され、サプリメントとしてカプセルに詰められる。写真左は一般的な天然冬虫夏草、右はISO Green社のバイオ冬虫夏草(北虫草)

その歴史は古く、中国では5000年前から食用されていたとの説もある。道教の元となつた方仙道の道士が、靈山で修行をしながら薬にして飲み、人の何倍も長生きしたといふ仙人伝説だ。虫草は希少であり、高値で取り引きされている。

古代がぐつと下るが、唐では世界三大美人に数えられる楊貴妃が愛用している。

日本・韓国・台湾の高峰などごく限られた環境に生育し、菌が昆虫に付着してから冬虫夏草として収穫できるまで、1年以上を必要とする。そのため「幻の聖草」「漢方の王様」とも呼ばれてきた。とりわけ、「ウモリ蛾の幼虫に寄生した冬虫草は希少であり、高値で取り引きされている。

寄生するキノコ、冬虫夏草は
希少性の高い「漢方の王様」

たしか、9世紀頃の書物「酉陽雜俎」にも「虫草」という記述が見られる。いずれにせよ皇帝などの権力者や貴族が口にする食材だったようだ。

日本に伝わったのは17世紀といわれ、江戸時代にはその価値が広く知られるようになった。韓国でも珍重され、16世纪の朝鮮王朝を描いたドラマ「宮廷女官チャングムの誓い」にも、冬虫夏草や黒龜、高麗人参などが入った薬膳料理「八卦湯」が登場している。

台灣政府機関の全面支援で
バイオ培養がスタートした

さて、冬虫夏草の生育地の一つである台湾。九州と同程度の面積に3000メートル級の山々が数多くそびえる地域だ。しかし近年、乱獲などによって冬虫草の生産が減り、価格が高騰。台湾政府機関による研究開発事業の一環として、「バイオ冬虫夏草」の開発が行われるようになった。政府機関の全面的なバックアップのもと、ISO Green社(富士生物科技公司)が研究に当たった。

冬虫夏草の人工栽培は、各国で試みられているが、天然ものと同様の栄養を含む人工冬虫夏草の開発には、なかなか至らなかつた。また、動物由来の天然冬虫草は、昆虫の病気の影響を受ける場合があった。そこで同社は、長い経験と実績を持つ医師や、生物学研究のエキスパートなどを招集してチームを組み、植物性の冬虫夏草のバイオ培養をスタートさせた。西洋科学と漢方、つまり東西の英知を集約したプロジェクトだといえるだろう。

ISO Green社は、台湾の最先端バイオテクノロジー技術を駆使し、天然冬虫草と基礎構造が一致し、ほぼ同じ栄養細胞レベルで完全に一致

まるごと一粒
冬虫夏草
高い栄養価の
100%子実体
1日4粒～6粒を
推奨します

※2006年にISO Green社が台湾大学と協力して実施した凍結走査電子顕微鏡観察で、ISO Green北虫草と野生の冬虫夏草子実細胞構造が完全に一致した。特許登録番号:発明第440716号、特許名:北虫草の栽培方法

台湾政府機関のバイオテクノロジーで誕生した“バイオ冬虫夏草” ISO Green北虫草



詳しくは資料請求を



電話・FAX・メール、またはハガキでお気軽にお問い合わせください。

商品パンフレット
ISO Green代表
リュウ先生のQ&A
お客様の声など

最先端の研究成果が生み出した「ISO Green北虫草」のエビデンス

医師としての長年の経験と実績を
「バイオ冬虫草」に集約
代表 刘亨朗 医師

台湾の生物学研究を牽引する
スペシャリスト
総裁 田蔚城 博士

開発責任者は台湾で初めて
クロレラの大規模栽培に成功した博士
開発責任者 林良平 博士



「バイオ冬虫夏草」ISO Green北虫草に携わっているのは、台湾でも名高い医師をはじめ、生命学界のスペシャリストとして、台湾国内のみならず、海外でも高い評価と実績を重ねた精鋭の博士が集結して、日々新たな研究に取り組んでいる。



2014年7月に台湾新北市で開かれた「バイオテクノロジー産業国際協力協定式」(新北市主催)。ミックマックは、台湾企業との連携・協力関係を推進し、健康食品、サプリメントの新しい形を日本に取り入れることを目的として、ISO Green社と協定を締結した。

お問い合わせはこちらまで

0120-484-333

受付時間／10:00～17:00(土日祝日・指定休業日除く)

スマホ・PCからはこちら

商品説明
ミックマック北虫草
北虫草Q&A
教えてリュウ先生
検索

ミックマックグループ
代理店募集中

■日本販売総代理 株式会社ミックマック
■海外事業部 BLIFE株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦3-19-19 オーアイ芝浦ビル5F
〒105-0013 東京都港区浜松町2-10-6 小林ビル5F
http://www.micmac.co.jp
FAX/03-6459-0356 MAIL/info@micmac.co.jp

■美容部門販売代理 株式会社クールプロジェクト北虫草事業部
〒921-8801 石川県野々市市御経塚1-451 erc-A